（６）　ブルーベリー

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬剤防除		
		防除時期	ＲＡＣコード	薬剤
1 灰色かび病 *Botrytis cinerea*	1.落花後果実に付着した花弁はできるだけ除去する。 2.圃地の排水を図る。 3.枝が過繁茂にならないような適正な施肥をこころがける。 **〈薬剤使用の特記事項〉** 1.オーソサイド水和剤８０は、果粒肥大期以降の散布では果実に汚れが生じるおそれがあるので注意する。	開花期	11 M4 NC	ストロビードライフロアブル オーソサイド水和剤８０ カリグリーン
2 斑点病 *Pestalotiopsis* sp.	1.樹勢を強くし、日当りや通風を良好にする。 2.病葉を集めて処分する。 **〈薬剤使用の特記事項〉** 1.オーソサイド水和剤８０は、果粒肥大期以降の散布では果実に汚れが生じるおそれがあるので注意する。	発病前から	1 11 M4 M4･M1	ベンレート水和剤 ストロビードライフロアブル オーソサイド水和剤８０ （混）オキシラン水和剤
3 すす点病 *Zygophiala jamaicensis*	1.排水対策を行う。 2.通風・日当たりをよくする。 3.周辺の宿主植物を取り除く。 **〈薬剤使用の特記事項〉** 1.オーソサイド水和剤８０は、果粒肥大期以降の散布では果実に汚れが生じるおそれがあるので注意する。	発病前から	M4	オーソサイド水和剤８０
4 白紋羽病 *Rosellinia necatrix*	1.前作物の罹病根は集めて処分する。 2.小面積の場合は、焼土法を行うのもよい。 3.栽植に当たっては、発病のおそれがあるところは植穴に粗大有機物などの埋没をしない。	作物が被害を受けた場合	29	フロンサイドＳＣ
5 切り口及び傷口のゆ合促進		せん定整枝時、病患部削り取り直後及び病枝切除後	1	トップジンＭペースト
6 アブラムシ類	1.寄主となる植物を周辺に植えない。 2.下草、周辺雑草を処分する。	発生初期	4A ー	ダントツ水溶剤 オレート液剤
7 オウトウショウジョウバエ	**〈薬剤使用の特記事項〉** 1.本種を対象に防除している園地では、ケムシ類、イラガ類の発生が少なくなる。	完熟直前から	3A 3A 4A 4A 5	スカウトフロアブル アディオンフロアブル モスピラン顆粒水溶剤 ダントツ水溶剤 ディアナＷＤＧ
8 カイガラムシ類	1.冬期に､ワラ､ブラシなどでカイガラムシをすり落とす。			
9 イラガ類	1.冬期に繭を除去する。	発生初期	11A	デルフィン顆粒水和剤
10 ケムシ類	1.せん定時に卵がついている枝を切り取る。	発生初期	11A 11A 11A	デルフィン顆粒水和剤 エスマルクＤＦ ファイブスター顆粒水和剤
11 ハマキムシ類	1.新梢を糸で束ねて食害するので、見つけ次第除去する。	発生初期	5	ディアナＷＤＧ

農薬の使用方法や注意事項はラベルで確認する